

三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画 2007-2010 平成 21 年度進捗状況

「ユニバーサルデザインのまちづくり」とは、障がいの有無、年齢、性別等にかかわらず、すべての県民が社会のあらゆる分野の活動に参加でき、安全かつ快適な生活を営むことができるよう、あらかじめ配慮されたまちづくりをいいます。

三重県では、今あるバリアを取り除くというバリアフリーの取組とともに、このユニバーサルデザインのまちづくりに取り組むこととし、この考え方を明確にするため、「三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例」を平成 19 年 3 月に改正するとともに、同年 7 月「三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画 2007-2010」を策定しました。

その計画の平成 21 年度進捗状況は、次の表のとおりです。

今後とも、ユニバーサルデザインのまちづくりを通して、私たち一人ひとりが社会活動に参加して、その能力を發揮し自己実現を図ることができる社会の実現を、県民の皆さんとともに進めていきます。

平成 22 年 7 月

番号	指標	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	目標値 (平成 22 年度)
1 みんなで取り組むユニバーサルデザインのまちづくり						
(1) みんなで行動するユニバーサルデザイン						
1	ユニバーサルデザインの意味を知っている県民の割合	33%	—	50%	39%	40%
※平成 20 年度、21 年度実績は啓発事業における県民へのアンケート結果です。						
2	ユニバーサルデザインのまちづくりホームページへのアクセス数	71,711 件/年	66,866 件/年	60,762 件/年	51,781 件/年	77,000 件/年
3	ユニバーサルデザインのまちづくり賞への応募件数	130 件/年	455 件/年	375 件/年	178 件/年	210 件/年
4	人権イベント等の参加者数	26,919 人/年	28,386 人/年	37,414 人/年	42,563 人/年	31,000 人/年 (39,000 人/年)

番号	指標	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	目標値 (平成 22 年度)
(2) みんなで学ぶユニバーサルデザイン						
5	県の派遣によりユニバーサルデザインのまちづくり学校講座を実施した学校の数	24 校/年	46 校/年	36 校/年	22 校/年	30 校/年
6	ユニバーサルデザインのまちづくり賞への小中学生の応募件数	115 件/年	446 件/年	375 件/年	174 件/年	200 件/年
(3) ユニバーサルデザインを担う仲間づくり						
7	県の派遣によりユニバーサルデザインのまちづくり企業講座を実施した企業などの数	4 社/年	3 社/年	5 社・2 団体団 /年	5 社・2 団体団 /年	6 社/年
8	ユニバーサルデザインアドバイザー数(累計)	785 人	859 人	963 人	1,022 人	1,025 人
9	ユニバーサルデザインのまちづくり企業・学校講座へ参加したアドバイザーの数	延べ 224 人 /年	延べ 445 人 /年	延べ 363 人 /年	延べ 168 人 /年	延べ 300 人 /年
10	県の派遣によりユニバーサルデザインのまちづくり学校講座を実施した学校の数(再掲)	24 校/年	46 校/年	36 校/年	22 校/年	30 校/年
2 だれもが暮らしやすいまちづくり						
(1) 安全で自由に移動できる環境						
11	幅の広い歩道の整備(3.0m 以上)(累計)	439km(H17)	452km(H18)	467km(H19)	485km(H20)	490km(H21)
12	エレベーターが設置されている駅の数(累計)	12 駅	12 駅	13 駅	13 駅	15 駅
13	国・県の補助による県内乗合バスの低床バス導入台数(累計)	—	5 台	6 台	7 台	11 台

番号	指標	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	目標値 (平成 22 年度)
(2) 安心して快適に過ごせる環境						
14	商業施設などでバリアフリー化された施設数(累計)	1,295 施設	1,505 施設	1,717 施設	1,855 施設	2,075 施設
15	県立学校の多機能トイレ設置率	83%	83%	84%	84%	90%
16	県立学校の身体障がい者対応エレベーター設置率	35%	38%	42%	43%	46%
17	県営住宅高齢者対応化率	46.4%	49.4%	56.0%	56.7%	64.0%
18	住まいのアドバイザーとしての人財バンク登録者数(累計)	590 人	618 人	630 人	650 人	670 人
3 だれもが使いやすいものづくり						
(1) 使いやすいものづくりの応援						
19	県の派遣によりユニバーサルデザインのまちづくり企業講座を実施した企業などの数(再掲)	4 社/年	3 社/年	5 社・2 団体/年	5 社・2 団体/年	6 社/年
20	ユニバーサルデザインに関する技術開発件数(累計)	3 件(H17)	3 件	5 件	5 件	5 件
(2) 使いやすいものの利用						
21	ユニバーサルデザインに関する理解を深めるため、ユニバーサルデザインに配慮した製品をホームページで紹介する件数	—	—	—	—	10 件

番号	指標	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	目標値 (平成 22 年度)
4 だれもがわかりやすい情報と良質なサービスの提供						
(1)だれもがわかりやすい情報						
22	県からの情報提供や情報公開などを通じて、県からの情報が県民に十分伝わっていると感じている人の割合	46.5%	45.2%	64.9%	72.0%	60.0% (72%)
23	県政だよりの満足度	79.6%	82.8%	82.1%	80.3%	80.0%
24	手話通訳者および要約筆記者登録者数	283 人	265 人	340 人	355 人	357 人
25	県のホームページへのアクセス件数	119 万件/月	135 万件/月	104 万件/月	96 万件/月	153 万件/月
(2)良質なサービス						
26	全庁アセスメント結果の改善割合	—	18%	55%	100%	100%
27	ユニバーサルデザインのまちづくりに対する県職員の理解度	—	41%	63%	74%	100%
28	県の派遣によりユニバーサルデザインのまちづくり企業講座を実施した企業などの数(再掲)	4 社/年	3 社/年	5 社・2 団体 /年	5 社・2 団体 /年	6 社/年
29	観光街並み空間づくり地区数(累計)	19 地区	20 地区	30 地区	33 地区	35 地区
30	県が行うイベントにおいてユニバーサルデザインを実践するしくみの検討	—	—	—	マニュアル案 の完成	マニュアル化に よる実践